



Newsletter

No. 47

2012年4月20日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

<http://www.labornetjp.org>[labor-staff@labornetjp.org](mailto:labor-staff@labornetjp.org)

電話 03-3530-8588 FAX 03-3530-8578

## もう、うんざりだ！ 決定に参加させろ

～例会報告・ウォール街占拠運動から見えてくるもの～

4月5日、久々のレイバーネット例会が開かれた。テーマは昨年9月突如として出現し、世界を席巻した「ウォール街占拠 (OWS) 運動」。Labor Nowの青野恵美子さんと高須裕彦さんのビデオをまとめた報告は、この運動のエッセンスを伝えてくれた。

ビデオの中で印象的だったのは、「自分たちには生活を決定する権利がない」「もう、うんざりだ！ 決定に参加させろ」という参加者の声だった。この声の裏にあるのは、政治決定のプロセスから多くの人々が締め出されている現実だ。新自由主義経済は極端な失業や貧困を生み出したが、この矛盾をまえに、代議制民主主義や既成の社会運動は機能不全に陥っている。報告者の青野さんは、「公園は、議論したい、自分の抱える問題を他の人と話しあいたいという人々で一杯だった。この運動の原点はそこにあるのではないか」と語った。人々は社会を変えるために、まず自分の問題を話し始めた。

一人ひとりの自発性を大切にしながら議論をつくして合意を形成するゼネラル・アッサンブリー (総会)、そして権威やリーダーを作らない水平主義の原則。高須さんは、この運動が目指すのは従来のトップダウン型の社会運動の変革だと語った。話を聞きながら、思い出したことがある。2000年国労の臨時大会で、闘争団家族の藤保美年子さんは、闘争の収束を勝手に決めようとした国労幹部に向かい「私たちの人生を勝手に決めないでください」と叫んだ。それは、「決定に参加させろ」という、ニューヨーカーの思いとまったく



原発再稼働を勝手に決めた4閣僚に抗議 (4月13日)

同じだ。藤保さんに続いて闘争団員たちは演壇を占拠し、それぞれに自分の言葉を語った。ここにも確実にOWSの精神は流れていたのだ。

あれから12年、日本の主流の労働運動は相変わらずのトップダウンでますます疲弊している。OWS型の運動が日本に根付くかどうかはわからない。しかし、3.11以後の日本でその出現は必然ではないだろうか。政治家4人が勝手に原発再稼働を決めた翌日に記す。(佐々木有美)

※この例会の動画は、レイバーネットTV 3チャンネル (<http://www.ustream.tv/channel/labornet03>) で観られます。

### レイバーネット 2012 年度活動計画

#### ★レイバーネットTV

第31号 4月26日 (木) 午後8時～9時15分

「おかしすぎるぞ！ 裁判所～法衣の犯罪を問う」

ゲスト＝生田暉雄弁護士、大高正二 (裁判所前の男)

元裁判官の生田さんは最高裁の裏金問題を追及中。また大高さんは裁判所によるでっち上げ事件で刑事被告にされている。裁判所がもっとも嫌っているゲストの二人が存分に語ります。

第32号 5月10日 (木) 午後8時～9時15分

第33号 5月24日 (木) 午後8時～9時15分

配信スタジオ 新宿バンブー (ギャラリー歓迎)  
視聴アドレス <http://www.labornet.jp/org/tv>

レイバーネットの2大イベント、レイバー映画祭とレイバーフェスタの日程・場所が確定しました。ぜひ、いまから予定に入れて下さい。詳細は、これから。企画などお寄せください。

#### ★レイバー映画祭 2012

7月21日 (土) 10時半～17時  
田町交通ビル 6F ホール

#### ★レイバーフェスタ 2012

12月15日 (土) 10時半～20時半  
新大久保・アールズアートコート

# 「レイバーネット日本 2012 総会」開催される

## ハシモトにどう対抗していくか

3月3日午後、「レイバーネット日本 2012 総会」が東京・水道橋の「スペースたんぼぼ」で開催された。参加者は約40名。今後の運動をめぐっての議論では、「中曽根・小泉行革で職場は無権利状態になり19世紀に戻った」「組合が何もやらず会社と一体化している」など労働現場の厳しい状況が出された。今後それに輪をかけていく「ハシモト」は今年の最大のテーマ。石原・橋下など「弱肉強食・新自由主義」の台頭に、どう対抗していったらいいのか、危機感のない人たちにどう伝えたらいいのか、など活発に議論された。二部では京都大学助教・安周永さんが、韓国の政治・運動状況を報告した。福祉重視をかかげる朴元淳（パクウォンスン）ソウル市長を生み出したのは「若者の力、労働運動と市民運動の結合、インターネットの活用」などだった。民衆の力が増している韓国の状況は、日本の社会運動に大いに示唆を与えるものだった。

レイバーネットの会員はことし大台の500人をこえ、「レイバーネットTV」など活動の輪がますます広がってきた。総会では、「レイバーネットTV」を支えるために新たに「レイバーネットTVサポ-



ターズクラブ」設立することを決めた。また、若者・非正規に力を入れた取り組みなどが強調された。2012年度の運営委員などは別掲の通り。国際部長は高幣真公さんから松元ちえさんに交代した。

### ＜レイバーネット 2011 年度会計報告＞

会計監査 下見徳章

会計年度 2011年1月1日～12月31日

#### 〔基本財政〕

前年度（2010年12月31日）からの繰り越し  
360,160円

#### ●収入

会費	1,110,000円 (370件)
カンパ	196,000円 (28件)
例会参加費	13,150円
雑収入（冊子・二次会余りなど）	13,315円
小計	1,332,465円

#### ●支出

ニュースレター印刷費・発送費	281,285円 (5回)
会議交通費	219,510円
郵便・宅配	19,460円
封筒印刷	65,100円
運搬タクシー	21,360円
文具コピー	12,370円
会場費	19,815円 (例会など)
賛同金ほか	35,420円 (たんぼぼ登録など)
送金手数料	25,570円 (郵便振替)
消耗品雑費	35,455円 (二次会補填その他)
謝礼（講師・依頼原稿など）	40,630円
JCA-NET サーバー	139,770円
事務所維持費	240,000円 (月2万円)
国際部活動費（翻訳）	72,000円
技術部ウェブ管理費	72,000円
小計	1,299,745円
基本財政差引	32,720円

#### ●特別会計（以下4件）

##### ★川柳ブックレット関係（川柳イベント含む）

売上げ・カンパ	253,000円
支出 雑費	11,883円
会場費・講師謝礼	19,000円
返済 203516円（レイバーネット立替分）	
差引	18,601円

##### ★レイバー映画祭 2011

収入	254,800円
支出	246,384円
(チラシ・映画代・会場費・その他)	
差引	8,416円

##### ★レイバーフェスタ 2011

収入 賛同金・当日参加費等	442,400円
支出 ギャラ・会場費・チラシ・その他	481,747円
差引	△39,347円

##### ★レイバーネットTV 全18回

収入 前年度（2010年度）からの繰り越し	371,279円
カンパ	358,000円 (12人分)
事業収入	85,000円
小計	814,279円
支出 ギャラ関係	553,960円
機材・運搬	192,609円
設営デコ関係	97,093円
その他雑費	87,126円
小計	930,788円
差引	△116,509円

## レイバーネット TV のサポーターになりませんか ～サポーターズ・クラブご加入のお願い～

レイバーネットTVは「労働者の 労働者による労働者のための メディア」として、2010年5月からインターネットで放送を続けてきました。毎月一回で放送開始した1時間番組は、2011年3月11日以降、原子力発電所の災害やそこで働く労働者に焦点をあて、毎月二回の1時間半放送へと拡張しました。スタジオの外では、反原発やOccupyのデモ、反貧困の集会などを生中継、時には和英の二か国語報道をするなど、活動範囲を拡げてきています。

世間一般にはあまりウケがよいとは言えない労働運動や労働組合ですが、私たちは、労働こそがだれの生活にも欠かせない重要な一面であると認識しています。だからこそ、権利を踏みにじられている仲間を見るのは許せない。労働者を搾取し、権利をなく奪っている企業は許せないと思っています。

企業と対立する労働者の闘いや、政府や権力に訴える市民運動は、主流メディアによって報道されにくい題材でもあります。しかしレイバーネットTVは、特にこういった社会の動きや、見過ごされがちな取り組みなどについて取材・報道することに力を入れています。

弱いものにとって住みづらくなるばかりのこの社会で、レイバーネットTVはその声を拾い集め、紹介することができる貴重な場だと思っています。

これまでのみなさまからの温かいご支援により、日本全国から闘う仲間番組出演してもらうことができました。スタッフもボランティアで活動するなか、みなさまからのご支援なしには、引き続きいろいろな志をもった多くの仲間の声を届けることができません。ぜひ、サポーターズ・クラブにご加入いただき、より充実した番組をお伝えしていけるよう、レイバーネットTVをご支援ください。

ご協力よろしくお願ひいたします。

4月20日

レイバーネットTVスタッフ一同



『新聞奨学生』『原発再稼働』をとりあげた4月12日の放送

### 会員募集開始！

年間 個人1口 3,000円

団体1口 10,000円

#### ＜サポーターズクラブ参加要項＞

この2年の試行期間を通して、充実した番組をつくっていく上で、年間最低でも50万円が必要なおことがわかりました。そこでサポーターズクラブをつくることにしました。会は正式には今秋に立ち上げますが、賛同会員をいまから募集することにしました。会費は、個人1口3000円・団体1口10000円とします。サポーターズクラブの特典などは今後考えていきたいと思ひます。サポーターズクラブ会費の送り先。郵便振替＝00150-2-607244 レイバーネット日本（同封の振替用紙を御利用ください）

#### 2012年度運営委員

伊藤彰信（顧問・全港湾）  
河添誠（共同代表・首都圏青年ユニオン）  
安田幸弘（共同代表・技術部）  
尾澤邦子（共同代表・ノレの会）  
松原明（共同代表・ビデオプレス）  
土屋トカチ（事務局長・映像グループ「ローポジション」）  
佐々木有美（事務局次長・ビデオプレス）  
武田敦（事務局次長・首都圏青年ユニオン）  
松元千枝（事務局次長・ジャーナリスト）  
下見徳章（会計監査・郵政労働者ユニオン）  
高幣真公（国際部・APWSL日本）  
杜海樹（ライター）  
安齋徹雄（出版ネッツ）

岩川保久（翻訳家）  
なすび（山谷労働者福祉会館）  
新田進（小川町シネクラブ）  
東海林智（ジャーナリスト）  
木下昌明（映画批評）  
八幡純一（国労）  
安並克磨（音楽家ユニオン）  
森広泰平（アジア記者クラブ）  
須田光照（東京東部労組）  
ジョニーH（音楽班）  
笠原真弓（川柳班）  
杭迫隆太（首都圏青年ユニオン）  
小山帥人（大阪）  
木村ジョウ（関西報道部）

順不同 27名

## 新入会員紹介

### ●「無関心」の罪滅ぼしをしたい 足立安皓

新会員の足立です。私は1943年生まれで今年69歳になります。大手総合電機メーカーに50歳まで勤務しその後関係会社に転出し4年前に65歳でリタイアしました。サラリーマン時代は夜遅くまで残業し、家内に家事と子育てを一切まかせっきりの会社人間の代表のような人間でした。従って世の中の動きに内心忸怩たる思いはありましたが、見て見ぬ振りのはんべいを決め込んでいました。しかし平成19年の衆議院選挙で民主党が政権をとったときには「これで世の中は変わる」と小躍りして喜んだものです。しかしその後の民主党のていたらくに我慢が出来ずツイッターで発言し始めました。3.11以降は生まれて初めてデモにも参加するようになり、我ながら自分の変わりように驚いているこのごろです。これからもサラリーマン時代の「無関心」の罪滅ぼしに少しでも世の中が変わるよう努めていこうと思っております。

### ●「東電電気代不払い」運動をしています

大畑豊

1991年の湾岸戦争のときに、米国の市民メディア「ペーパータイガー」を呼んだ会合に参加し当時の「民衆のメディア連絡会」に出会いました。それまでも反原発運動や非暴力トレーニングなどの活動には参加していましたが、平和運動は湾岸戦争のときからで、良心的軍事費拒否、非暴力による紛争解決の国際NGOピース・ブリゲイド・インタナショナルのスリランカでの活動に参加、現在は非暴力平和隊・日本(NPJ)の理事をしています。ときどき池袋の炊き出しにも参加しています。また「東電電気代不払い」の運動もしていますのでよろしく願いいたします。

### ●NPO「官製ワーキングプア研究会」を設立

白石孝

レイバーネットは、社会の様々な動きを「市民記者」が素早く伝え、また行動予定なども豊富に掲載されているので、利活用の度合いは相当に高いと思っています。ネットTVもなかなかです。さて、私がいま関わっている分野の課題を簡単に紹介します。まずは「共通番号制」です。2月に国会日程された通称「マイナンバー法案」は、民主党政権が言う「社会保障と税の改善」につながるような仕組みではなく、むしろ社会保障経費総体の抑制と徴税体制の強化を招くものです。そして何よりも注意しなければならないのは、国家が居住外国人を含むすべての国民をその管理下に置く、強い国家の誕生に直結することです。また、実質的に強制配布されるIC機能を持った本人確認カードは、いずれ常時携帯となり、治安管理にも使用される

ようになるでしょう。もうひとつが「ワーキングプア」ですが、特に直接雇用、間接雇用の公共サービス非正規労働者の「官製ワーキングプア」について取り組んでいます。昨秋には「NPO法人 官製ワーキングプア研究会」を設立しましたので、ぜひ、会員になってください。あるいは情報の提供をお願いします。いずれもお問い合わせは、Eメール: kanseiwakingupua1950@yahoo.co.jpまで。

### ●レイバーネットTV出演がきっかけ

矢野幸一

私は、2月16日放送のレイバーネットTV「橋下『公務員バッシング』の本当の狙い」に出演させていただいたことを切っ掛けに入会しました。あの放送では、大阪市職員を対象にした「労使関係に関する職員アンケート」の人権を無視した違法な内容とアンケートの実行責任者である野村修也弁護士に対して懲戒請求したことを報告しました。その続きです。4月6日、このアンケートは全て廃棄されました。野村修也弁護士は、マスコミの前で回答を記録したDVDを金づちで粉砕し、19箱分の回答書を大型シュレッダーで裁断しました。多くの批判を意識したようです。しかし、私たちが起こした懲戒請求への弁明書では、アンケートの内容には「相当な配慮を行った」として、「弁護士の品位を失う非行」も「違法行為の助長」もなかったと主張しています。近々、弁明書への反論書を弁護士会に提出する予定です。アンケートを廃棄したから終わり、とは行きません。責任を取ってもらいます。(大阪市職員)

### ●ネットメディアを駆使して真実伝えたい

山崎康彦

杉並在住の山崎康彦と申します。私は1947年東京生まれの団塊の世代。全共闘運動や70年安保闘争を経験し1973年から14年間パリで日系百貨店の食品バイヤーとして働き1987年に東京本社に転勤し4年後に独立。現在はフランスのワインやシャンパンの産直共同仕入れ組織を主宰しています。5年前にブログ[杉並からの情報発信]を立ち上げ大手マスコミが報道しない情報や視点を記事に書いて[YNews]で配信しています。また昨年1月に市民組織[ネットメディアと主権在民を考える会]を仲間と共に立ち上げ現在世話人代表を務めています。[ネット主権在民の会](略称)は毎月[日曜討論会][日曜勉強会]「若者討論会を開催しその模様をUst中継しています。また不定期ですが[市民シンポジウム]を4回、小沢一郎民主党元代表をお呼びして[小沢一郎VSフツの市民・座談会]を3回開催してきました。会の目的は【政府や官僚や財界や大手マスコミに騙されない[自立した賢明な国民]が今の日本に最低1000万人は必要だ】との思いで[ネットメディア]を駆使して[真実]を伝え[タブーなき徹底討論]を行なっています。

レイバーネット日本の会員になりませんか

現会員数 504名

ウェブアクセス 1日 2000

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合で個人で全国にアピールする絶好の場所です。

年会費 3,000円

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本  
郵送宛先 〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

レイバーネット日本事務局

入会申込用アドレス apply@labornet.jp.org

電話 03-3530-8588 ファクス 03-3530-8578